

**新** 型コロナウイルス感染症が第5類に移行したこと、学童保育が旧加悦保育園に移動したこと、加悦地域公民館の大ホールが使用可能となり、以前にも増して人に集まってもらえるようになりました。

11月の音楽会に出演いただいた「ウインドオーケストラ与謝」さんは、結成35周年を迎えられました。この地域を基盤にスタートをされ、だんだんと活動の場を広げ活躍されています。地域のすばらしい人材を発掘し育てていくのも、公民館活動の一環ではないかと思っています。

今年度は、加悦地域にお住まいの二人の方に講座の講師をお願いしました。お一人は、ジャズダンスやヨガの先生です。今人気のヨガの先生



ヨガ体験講座の様子

ヨガ教室（リラクゼーションコース・スツキリコース）を3週連続土曜日の午後に開講。参加者も多く、講師の方との距離も縮まり、つながりが少しずつ広がっています。この後も引き続き講師の方の教室に通いたいと申し込まれた方もおられました。もう一人の方は、整理収納アドバイザー

**加悦地域公民館**

**地域に根差し、地域とともに歩む公民館活動をめざして**

いコンサートとなりました。今後も、「文化・芸術の香り高い町づくり」に寄与するため、皆さん

のご意見などを参考にしながら、より良いものを提供していきたいと考えています。

が近くにいる、早と聞き、速、講師依頼をさせていただきます。

**まなびだより**

**公民館がようやく人が「集い」「交流する」本来の姿に**

～ 地域に愛着と誇りが持てる場所でありたい～

ここ数年、厳しいコロナ禍で思うような公民館活動はできませんでした。しかし、そのような状況下であっても柔軟に対応して、学びを止めないことの重要性を確認しながら、さまざまな工夫や活動を模索してきました。昨年5月、ようやく新型コロナウイルス感染症が感染症法上の第5類に移行となり、以前のような取り組みや活動ができるようになってきました。今後も「ウィズコロナ」「ポストコロナ」として、公民館の活動のあり方をしっかり考えながら運営を行っていきます。

「つどい」「まなび」「つながる」公民館、生涯学習の拠点となる公民館活動を通して、この与謝野の地域で生活をしている皆さんがこの地に愛着を持ち、誇りに感じられるような場所になれば素晴らしいと思います。

加悦地域公民館 館長 小坂 卓男

民館活動は、コロナ禍で約3年間は中止せざるをえませんでした。その間、公民館推進委員は、活動を計画・実施したことのないメンバーがほとんどとなりました。そこで、本年度は「新スタート」と捉え、「実施すること」を目標にして年間計画を立てました。

新講座として6月に「絵手紙教室」を、10月に「丹ちりつまみ細工教室」を開催。つまみ細工は、15人の区民が先生にアドバイスを受けながら、フォトスタンドのかわいらしい飾りつけをしました。児童も参加できる

**明石地区公民館**

**コロナ禍を経て新たなスタート**

4年ぶりの文化祭は、公民館推進委員だけで実施できるようにと、1日開催にするなど規模を縮小。そば打ち同好会の協力もあり、そばの接待もできました。また、「絵手紙」「丹ちりつまみ」の作品は、公民館講座コーナーに展示し、区民に講座の内容を知ってもらえる良い機会となりました。当日は、11月には珍しいポカポカ陽気で、駐車場のパラソルの下で、久しぶりに顔を合わせた区民さんが、和やかに話されている風景がとても印象的でした。館内でも、

**岩滝地域公民館**

**コロナが明けてさらに「集う場」を大切に**

滝地域公民館（知遊館）では、例年大きなイベントとして、「夏の映画会」「ミュージックフェスタ」「音楽会」の3つを行ってきました。夏の映画会は、京都府の人権啓発事業との連携ができず開催できませんでした。ミュージックフェスタは10月7日に、音楽会は12月2日に、それぞれ制限のない状態に戻して開催することができ、関係者一同大変よろこんでおります。



多くの来場者でにぎわったクリスマスコンサート

音楽会は、クリスマスコンサートと銘打ち開催。第1部では、マリンバとハンドベルのコーポラ演奏で、「ジングルベル」などクリスマスソングを中心に6曲を演奏いただきました。第2部では、マリンバ・二胡・サクソフーン・ピアノによる演奏で、「トロイカ」「アメーzingグレース」など10曲を演奏いただきました。240人を超える来場者で会場は熱気にあふれ、皆さんの期待の大きさを実感しました。日ごろなかなか聴くことができないプロ演奏家の生演奏や歌声は、皆さんに感動と感銘、癒しや潤いを与えていただき、会場とステージが一体となったすばらしい

だけ、日ごろの練習や稽古の成果を発表いただきました。170人を超える方に来ていただき、すばらしい演奏や歌声をお聴きいただくことができました。皆さんは久々の生の演奏や歌声に癒され、出演の皆さんは、人前での久々のステージに達成感を味わってられました。

ミュージックフェスタでは、町内の8団体の皆さんに出演した

イザー二級認定講師など、たくさん資格を持っておられる方です。この認定講師の資格は、京都府北部では唯一取得されているそうです。3週連続水曜日の夜に「お片付け講座」を開講し、「お片付け概要講座」「キッチンのお片付け講座」「衣類のお片付け講座」と内容も充実。具体例も

豊富で、参考になることが多くありました。それぞれの質問にも丁寧に答えていただき、「よくわかった」と好評でした。お二人ともこの与謝野の地域の方です。今後も講師として、あるいはさまざまな方たちで活躍されていくことを願っています。